

募集 Recruit

小グループまちなか活動支援事業の応募者

本庁舎まちづくり推進課 内2744

コミネスの開館やマイタウン白河のリニューアルなど中心市街地が変わる中、まちをより良くしたいと自分たちの手でまちなかの活性化に取り組む、熱意ある方々に補助金を支給します。

募集要件

対象グループ

2人以上で構成するグループ（グループ内に、中心市街地に居住している方または不動産を所有している方、中心市街地で事業を営んでいる方のいずれかが参加している必要があります）

対象区域

白河市中心市街地活性化基本計画（第2期）で定められた区域

補助金額

上限50万円（ただし補助対象経費該当分に限り）

対象事業

平成29年度中に対象区域で実施される取り組みで、次のいずれかに当てはまるもの

事業名	内容
景観形成事業	通りの美化など景観でまちのイメージアップを図る取り組み
商店街魅力創出事業	商店街やお店ごとの連携、売り上げ促進等に寄与する取り組み
情報発信事業	まちなかの様々な情報を発信する取り組み
交流拠点設置活用事業	様々な人と交流を図り、まちなかに賑わいをもたらす取り組み

募集期間

4月3日(月)～5月31日(水)

※審査を経て、補助対象グループを決定します。詳しくは、市ホームページをご覧ください。（「小グループまちなか活動支援事業」で検索）

お知らせ News

狩猟免許取得費用を助成します

本庁舎農林整備課 内2229

全国的に狩猟人口の減少や高齢化が進む中、イノシシなどの野生鳥獣が増加していて、農作物等の被害が増えています。農林作物の保護と生活の安全を図るため、新たに狩猟免許を取得し捕獲活動を行う方に対して費用を助成します。

補助概要

対象者（次の条件を全て満たす方）

- ▷市内に住所を有し、申請時に市民税等を滞納していない方
- ▷新たに狩猟免許を取得し、福島県猟友会白河支部に所属する方

補助額（狩猟免許取得に係る経費）

- ▷狩猟免許試験初心者講習会受講料 4,000円
- ▷狩猟免許試験申請手数料（収入証紙購入費） 5,200円（すでに他の狩猟免許を取得している場合は、3,900円）

狩猟免許試験

狩猟免許は、猟法ごとに、第一種銃猟免許（散弾銃、ライフル銃）、第二種銃猟免許（空気銃）、わな猟免許、網猟免許の4種類に分かれています。狩猟免許試験は、免許の種類ごとに、県で毎年数回開催しています。

試験の日程や申込方法などの詳細は、県南地方振興局県民生活課（☎231548）にお問い合わせください。

狩猟免許試験初心者講習会

狩猟免許試験の受験を希望される方を対象に、狩猟の知識と技能を修得させるための初心者講習会を実施しています。

日程や申込方法などの詳細は、（一社）福島県猟友会（☎024-523-0053）にお問い合わせください。

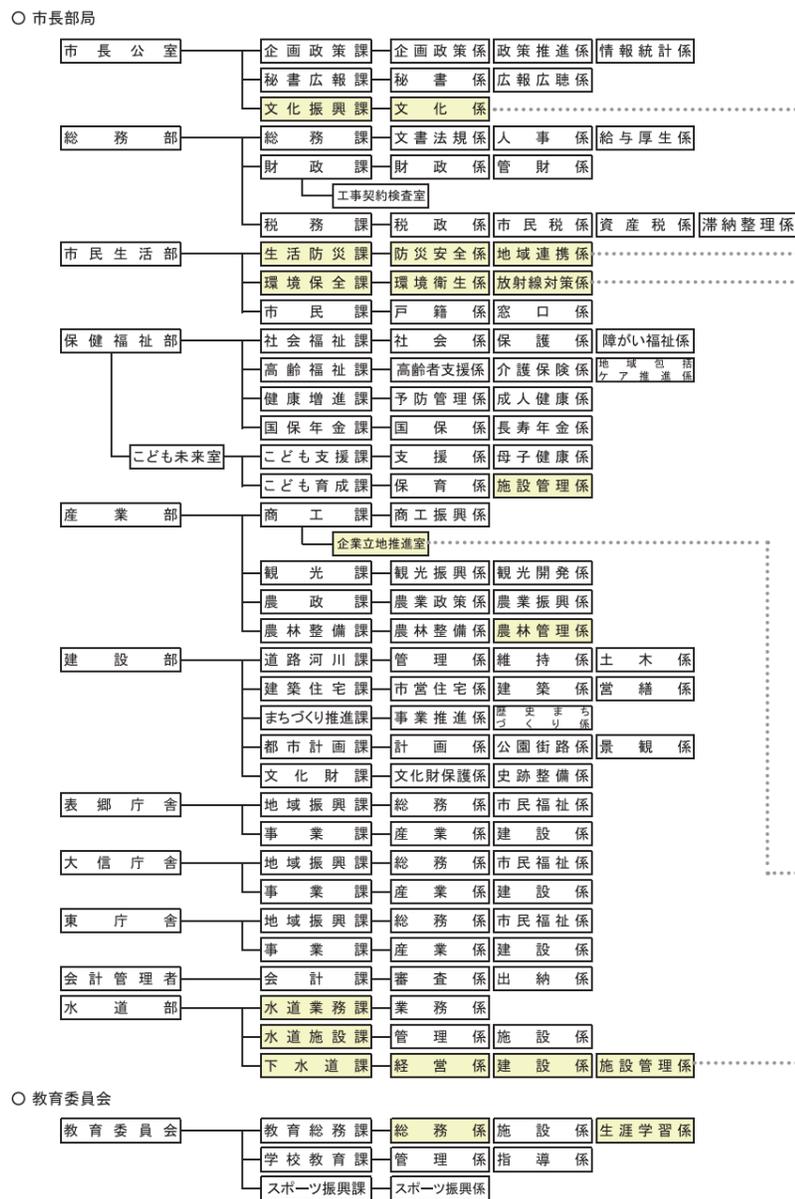
補助金の申請方法など、詳しくはお問い合わせください。



市民の視点に立ち、簡素で効率的・機能的な組織を構築するため、4月1日付けで、組織機構を見直しました。その機構改革の要点をお知らせします。

本庁舎総務課 内2315

【新組織図】



文化振興課（文化係）

文化交流館「コミネス」の開館を契機として、市全体で文化芸術を振興するため、教育委員会に属していた文化施策を市長部局に移管し、文化振興課を設置します。

生活防災課（防災安全係・地域連携係）

安全安心なまちづくりを地域と連携しながら進めるため、生活防災課を新設します。

環境保全課（環境衛生係・放射線対策係）

生活環境課の環境衛生部門と放射線対策課を統合し、環境施策に特化した組織として環境保全課を新設します。

企業立地推進室（商工課内）

企業誘致や立地企業に対する支援等の充実強化を図るため、企業立地課を企業立地推進室として商工課に統合します。

下水道課

下水道事業を公営企業会計へ速やかに移行し、経営管理の向上を図るため、下水道課を水道部に編入します。

市職員採用試験

平成29年度の募集職種・人数は、行政事務（大学卒、高校卒程度等）・10人程度、保健師・若干名、保育士および幼稚園教諭・若干名を予定しています。試験日程や受験資格などの詳細は、広報しらかわ5月1日号および4月下旬に市ホームページでお知らせします。